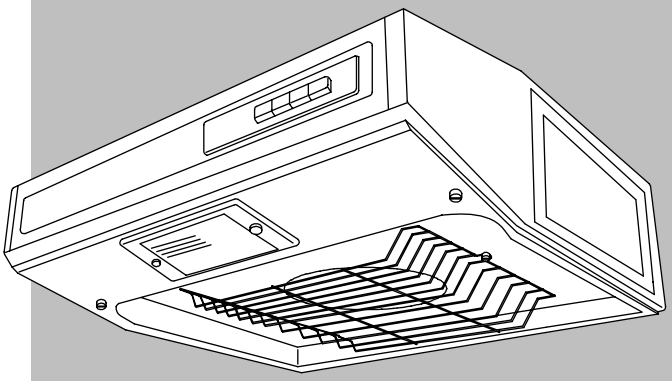
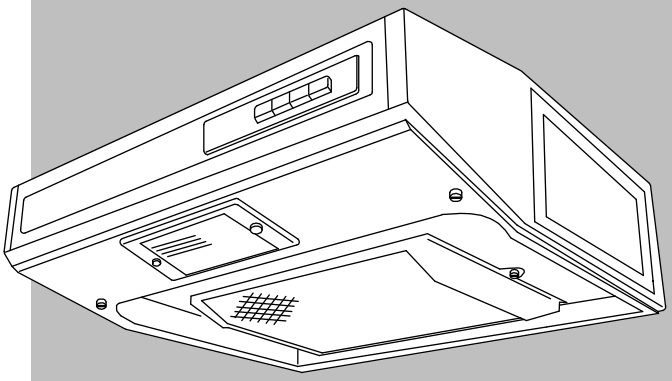
Takara standard

レンジフード
取扱説明書

保証書付

このたびはタカラレンジフードをお買い求めいただき、
まことにありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、
正しくお使いください。また、お読みになった後は
いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。





■VTシリーズ
VT-602
VT-602B

CONTENTS

安全上のご注意.....1
各部の名称と仕様.....3
使いかた.....4
お手入れのしかた.....5
こんなときは.....8
保証書.....10
アフターサービス.....裏表紙

安全上のご注意　必ずお守りください

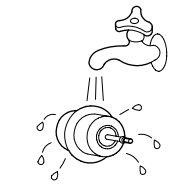
- ご使用前に安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 表示と絵文字の意味は次のようになっています。

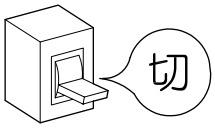
⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。

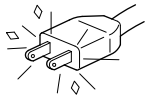
	行為の指示（必ずすること） 必ず実行してください。
	禁止行為（してはいけないこと） 絶対にしないでください。

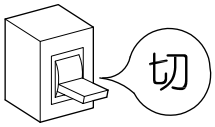
⚠警告

 分解禁止	**改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。** 火災、感電、けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。
 禁止	**電源は交流100V以外では使用しない。** 交流100V以外の電源を使うと、火災・感電のおそれがあります。
 水ぬれ禁止	**モータ、操作スイッチなどの電気部品に水や洗剤をかけない。** ショート、感電のおそれがあります。
	異常・故障時には、直ちに使用を中止する。 〈異常・故障例〉 ・操作スイッチを入れても動かない。 ・電源コードや配線に深いキズがある。 ・配線を動かすと、通電したりしなかったりする。 ・焦げくさい臭いがする。 ・ビリビリと電気を感じる。 ・その他、異常を感じる。 そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがをするおそれがあります。
 禁止	**ガス漏れのときは、操作スイッチを入り切りしない。** 爆発・引火のおそれがあります。
	お手入れの際は、必ず電源プラグを抜くか、分電盤のブレーカを切る。 **その際、ぬれた手で分電盤のブレーカを入り切りしない。** ・感電やけがをするおそれがあります。 ・分電盤のブレーカーを切る場合は、他機器の電源も切れるおそれがあります。
	電源プラグの刃および刃の取付け面にほこりが付着している場合はよくふく。 火災の原因となります。
 電源プラグを抜く	**ランプを交換するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切ってから行う。** **その際、ぬれた手で分電盤のブレーカを入り切りしない。** ・感電やけがをするおそれがあります。 ・分電盤のブレーカーを切る場合は、他機器の電源も切れるおそれがあります。



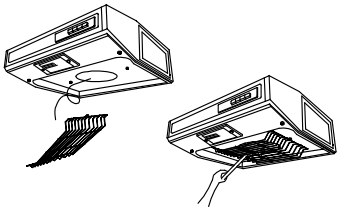






⚠注意

	部品の取付けは確実に行う。 部品の落下により、けがや破損のおそれがあります。
 禁止	**運転中は危険なため、ファンの中に指や物を入れない。** けがをするおそれがあります。
 禁止	**指定以外のランプを使用しない。** ランプ部分が高温となり、やけどをするおそれがあります。



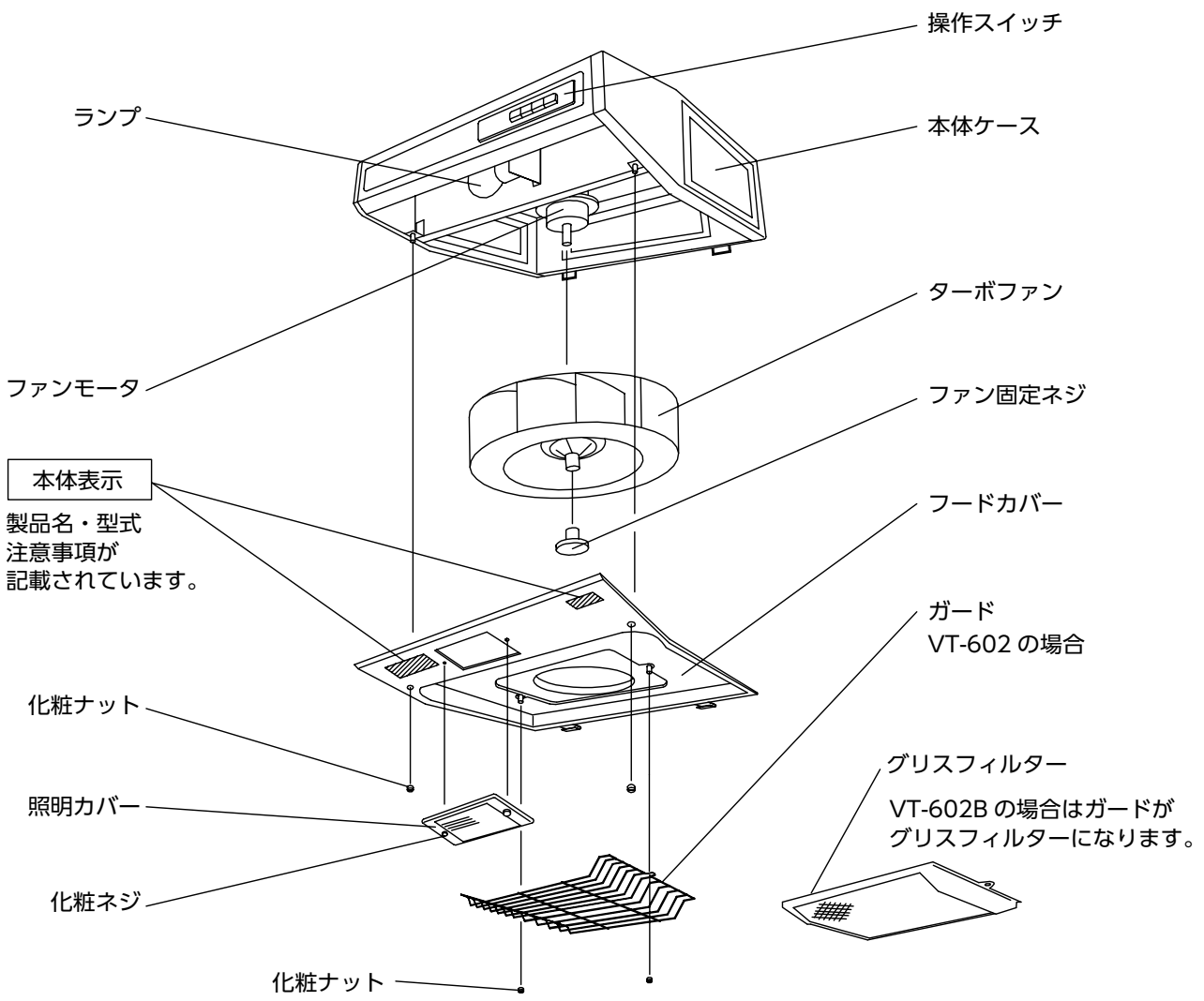
⚠注意

	フードに顔や頭をぶつけない。 けがをするおそれがあります。
禁止	**本体に異常な振動が発生した場合、使用しない。** 本体、部品の落下により、けがや破損のおそれがあります。
禁止	**フードの天面部には、ものを載せない。** フード部の落下およびものの落下により、けがや破損のおそれがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。
電源プラグを抜く	**長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切る。** 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。
	お手入れの際は、ゴム手袋などを着用する。 けがをするおそれがあります。
禁止	**レンジフードにもたれかかったり、ぶら下がったりしない。** レンジフードの破損や変形の原因となります。 また、落下してけがをするおそれがあります。

お願い

高温になる使いかたはしないでください。 ・加熱機器の空だきはしない。 ・湯沸器の取付けは50cm以上離す。 モータ焼損、排ガスによるサビの原因となります。	**誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、火を消すと同時にレンジフードの運転を停止してください。** 運転を続けると火の勢いが強くなります。
台所の全体換気の必要なところは、他の換気扇との併用をおすすめします。 **加熱機器を使用するときは、必ずレンジフードを運転してください。** 運転しないとフード内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因となります。	**空気の取入れ口が必要です。** **効率の良い換気を行うために空気の取入れ口を設けてください。** 空気の取入れが不十分ですと換気性能が低下します。
IHヒータなど表面がガラスの加熱機器をご使用の場合、お手入れの際はガラス面を保護してください。 物が落ちて、ガラスが割れるおそれがあります。	**吸込み部分に市販の繊維フィルターなどを取付けないでください。** レンジフードの風量低下につながるほか、火災予防条例上、使用が制限される場合があります。
レンジフードご使用時、気流（エアコンなどの風）が直接あたらないようにしてください。 気流（エアコンなどの風）の影響を受けると吸込み低下につながる場合があります。	**キッチン周辺の気温が低いときに使用された場合には、レンジフードの表面が結露することがあります。** 結露した場合は、ふき取って使用してください。
照明には直接さわらないでください。 特に長時間点灯されると、その表面が熱くなる場合があります。	**ファンを取付けていない状態で、レンジフードを運転しないでください。** モータの不具合および換気性能の低下につながる場合があります。

各部の名称と仕様



製品重量：11kg

■VT602型

電　圧	風量	消費電力 (W)	排気風量 (m^3/ h)		騒音 (dB)
			後方排気	上方排気	
100V 50/60Hz	強	67/78	670/689	540/540	50/50.5
	弱	45/44	380/352	300/280	38.5/37

■VT602B型

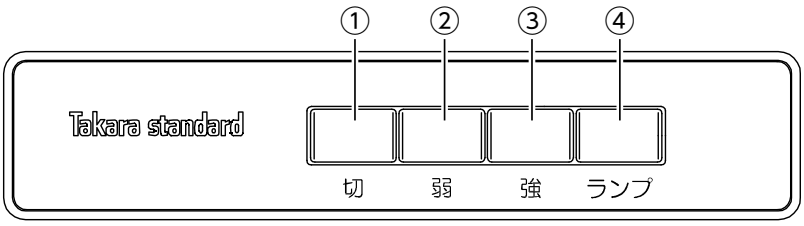
電　圧	風量	消費電力 (W)	排気風量 (m^3/ h)		騒音 (dB)
			後方排気	上方排気	
100V 50/60Hz	強	67/78	630/640	510/520	50/50.5
	弱	45/44	360/340	290/270	38.5/37

※消費電力、排気風量、騒音の測定はJIS C9603によります。値は静圧0Paのときを示します。設置環境により、実使用の数値とは異なります。レンジフードの使用している部品は、性能向上などのため予告なしに一部変更することがあります。

操作スイッチについて

お願い
- 操作スイッチはひとつずつ操作し、複数の操作スイッチを同時に押さないでください。
- 操作スイッチは軽く押すだけで作動します。強く押さないでください。

VTシリーズ



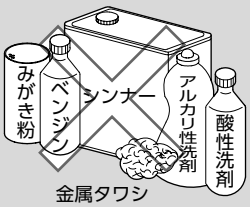
番号	名称	説　明
①	切	レンジフードの運転を停止します。
②	弱	油煙の少ないときや、調理後の換気をするときに押します。
③	強	油煙の多いときや、早く換気するときに押します。
④	ランプ	押すたびに、照明を点灯／消灯します。

お手入れのしかた

⚠警告	電源プラグを抜く	**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切る。また、ぬれた手で抜き差し、入り切りしない。** ・感電やけがをするおそれがあります。 ・分電盤のブレーカーを切る場合は、他機器の電源も切れるおそれがあります。 分電盤ブレーカ 切
	水ぬれ禁止	**モータ、操作スイッチなどの電気部品に水や洗剤をかけない。** ショート、感電のおそれがあります。 洗剤
⚠注意		● **お手入れの際は、ゴム手袋などを着用する。** けがをするおそれがあります。 ● **部品の取りはずし・取付けの際は、落下させないように注意する。** 落下により、けがや破損のおそれがあります。

お願い

- 油やほこりなどの汚れが付着しますと風量低下や異常音発生の原因となります。
  レンジフードは定期的に掃除してください。
- お手入れに使用する洗剤は、中性洗剤をお使いください。変質、変色、傷つき、はがれなどの防止のため、みがき粉（研磨剤）、研磨剤入りスポンジ、金属タワシ、ベンジン、シンナー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤などは使用しないでください。
- 部品の取付け／取りはずしに工具を使用しないでください。
- 部品の取付け／取りはずし、および お手入れされる際、部品を乱暴に扱わないでください。
  部品の変形や破損などの原因となります。



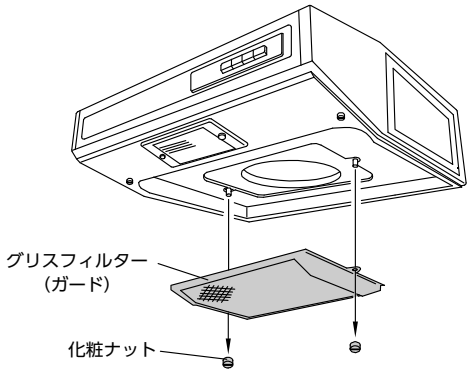
グリスフィルター・ガードの取りはずし

⚠注意		**落とさないように、グリスフィルター、またはガードに手をそえて、しっかり持つ。** 落下により、けがや破損のおそれがあります。

1 化粧ナット2本をはずし、グリスフィルター・ガードを取りはずす

VT-602Bの場合：グリスフィルター

VT-602の場合：ガード



グリスフィルター・ガードのお手入れ

食洗機
NG

お手入れ
1か月に
2回程度

1 中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中に浸し、スポンジなどで汚れを洗い落とす

2 十分にすすいだ後、水分をよくふき取り、乾燥させる

お願い

- グリスフィルターに油、ほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
  約2か月に1度を目安に清掃してください。(VT-602Bのみ)

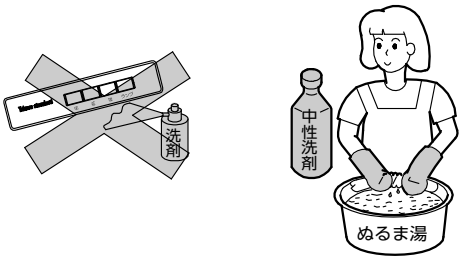
⚠注意 **グリスフィルターは変形しやすいため、取り扱いには十分注意する。**

本体ケースのお手入れ

⚠警告 **モータ、スイッチなどの電機部品に水や洗剤を直接かけない。**
ショート、感電のおそれがあります。

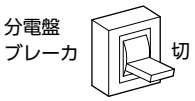
お手入れ
汚れが気に
なったとき

1 中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、
洗剤が残らないように水ぶきした後、
乾いた布でよくふき取る



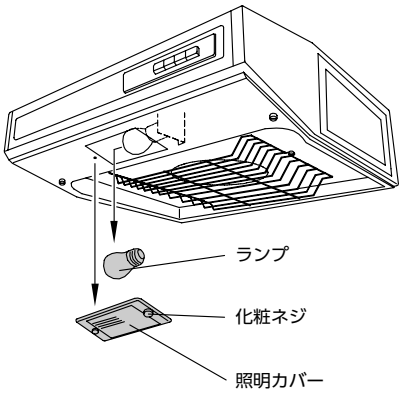
ランプの取替え

⚠警告 **ランプを交換するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切る。**
・感電やけがをするおそれがあります。
・分電盤のブレーカーを切る場合は、他機器の電源も切れるおそれがあります。



1 2本の化粧ネジをはずし、ガラス枠をはずす

2 電球を交換する



指定交換部品	
ミニ電球 (標準)	40Wミニ電球 (口金：E17)
LED電球	LDA形 8W以下 (口金：E17)

お手入れのしかた

ファンの取りはずしかた

⚠注意	**落とさないように、ファンに手をそえて、しっかり持つ。** 落下により、けがや破損のおそれがあります。

1 化粧ナット2個をはずし、フードカバーをはずす

フードカバーは後方の丁番で引掛けてあります。

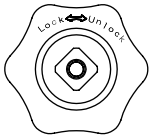
手前から開けるようにして、引掛けをはずしてください。

2 ファン固定ネジを「Unlock」の方向に回してはずす

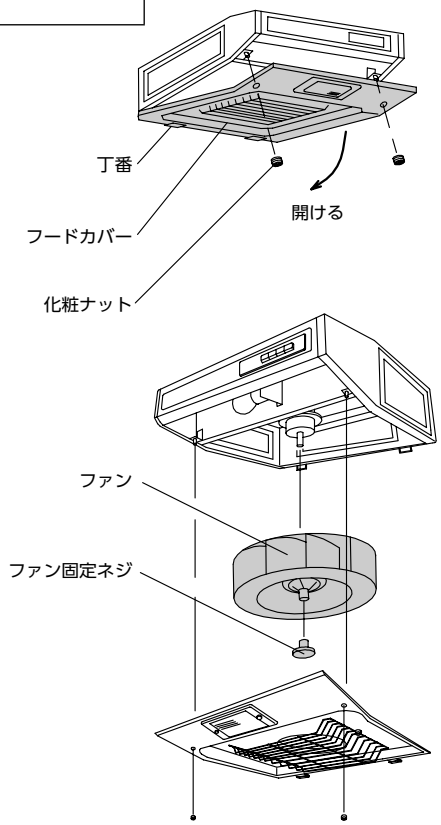
3 ファンを下方に引き抜く

お願い

モータ軸はお手入れしないでください。
防サビ被膜がはがれて、モータ軸へのファン固着やサビなどの原因となります。



ファン固定ネジ



ファンのお手入れ

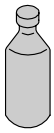
⚠注意	**ファンに衝撃や強い力を加えない。** 変形により、異音や作動不良などの原因となります。

食洗機
NG

お手入れ
汚れが気になったとき

1 中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中に浸し、スポンジなどで汚れを洗い落とす

2 十分にすすいだ後、水分をよくふき取り、乾燥させる


中性洗剤

お手入れ後の取付けと試運転

- お手入れ後、各部品が十分に乾燥していることを確認してから、本体に取付けてください。
- すべての部品を取付けた後、**風量『強』で試運転**を行い、異常なく作動することを確認してください。

こんなときは

アフターサービスをお申しつけになる前に、次の点をお調べください。
それでも具合の悪いときは、運転を停止し、分電盤のブレーカを切り、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。

症　　状	原　　因
操作スイッチを押してもファンが回転しない。	● 停電ではありませんか。ご家庭のブレーカやヒューズが切れていませんか。
運転中に異常音や振動がする。	● 本体にフードカバー、グリスフィルター（またはガード）、ファン、照明カバーが確実に取付けられていますか。
ランプスイッチを押しても点灯しない。	● 電球が切れていませんか。（➡P.6）
排気風量が少ない。	● グリスフィルターが汚れていませんか。（➡P.5 ～ P.6）

MEMO

レンジフード

保 証 書

品 番	

保証期間		1年間	★お買い上げ日	年　月　日
★お客様	ご住所	〒		
	お名前	様　TEL　（　）		
★販売店	住 所 店 名	TEL　（　）　印 または サイン		

★印欄に記入のない場合には有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。
もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。
本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

本書は、本書記載内容で、無料修理させていただくことをお約束するものです。

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへ出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご相談ください。
3．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（1）一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
（2）使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷。
（3）適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。（例）ファン、フィルターなどの汚れ など。
（4）第三者によるメンテナンス上などの不備（修理、分解、改造、移動など）に起因する不具合。
（例）ハウスクリーニング業者が指定の洗浄剤以外のクリーニング剤使用による変色や腐食 など。
（5）指定業者や設置説明書に基づかない設置や当社による設置工事以外に起因する不具合、および当社設置後、入居までの間の管理不備による不具合。
（6）取付後の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
（7）建築躯体の変形など対象商品以外の不具合に起因する故障および損傷。
（8）塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う磨耗、コーキングの切れ、さび、カビ、変質、変色その他類似の事由による場合。
（9）自然現象や住環境に起因する凍結、結露、音鳴り等の現象およびそれらに起因する損傷。
（10）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気循環および公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する故障や損傷。
（11）ねずみ、犬、ねこなどの動物や昆虫などに起因する不具合。
（12）火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合。
（13）消耗部品（電球、フィルター、電池など）の消耗に起因する不具合。
（14）異常電圧、指定外の使用条件（電源、電圧、周波数など）による故障および破損。
（15）傷など外観の不具合で、引き渡し時に申し出がなかったもの。
（16）保証書の提示がない場合、保証書にお客様名、販売店名、お引渡し日の記入のない場合（領収書などで前記内容がわかる場合はこの限りではありません）、あるいは字句を書換えられた場合。
（17）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、すみやかに申し出がなかったもの。
（18）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only Japan.）
5．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

お客様へ

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。

修理記録	年 月 日	修 理 内 容	担 当 者

アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記WEBサイトまたはフリーダイヤルよりご連絡ください。

WEB
タカラスタンダードお客さまサポートサイト
https://www.takara-standard.co.jp/support/index.html

お電話 0120-557-910

※携帯電話・IP電話等で、一部通話ができない場合があります。

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
①製品品番（製品内部に表示）　②症状
③ご購入年月日　④お名前・ご住所・お電話番号

修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後6年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

タカラスタンダードお客さまサポートサイト
https://www.takara-standard.co.jp/support/index.html

〈お客さまサポートサイト〉

インターネットでの修理のご依頼、消耗品・小物のご注文も可能です。

〈修理のご依頼〉
修理のご依頼をインターネットより受け付けております。
修理受付後、弊社修理窓口よりお電話でご連絡させていただきます。

〈よくあるご質問〉
お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をまとめています。
修理やお問い合わせの前に参考にしてください。

〈消耗品・小物の注文〉
主な消耗品・交換部品や小物はインターネットでもご購入できます。
※一部、取扱いのない商品もございます。
フリーダイヤル（0120-557-910）までお問い合わせください。

※お客様の個人情報の取扱いについて
個人情報保護に関連する法令を遵守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関係会社を含めた全社に徹底を図っております。詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

廃棄について

本製品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。
廃棄部材を不法投棄された場合、
廃棄の依頼者も法律違反で罰せられます。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■ 本体への表示内容
経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

⚠ 【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■ 経年劣化とは
長期間にわたる使用や放置に伴い生じる部品劣化をさします。

■ 設計上の標準使用期間とは
運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

標準使用条件　日本産業規格 JIS C9921-2による

環境条件	電圧	100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz又は60Hz	
	温度	20℃	JIS C9603参照
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の設置説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 2410時間／年（局所換気）	

愛情点検　長年ご使用のレンジフードの点検を！

このような症状はありませんか
- スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。
- 運転中に異常音がしたり振動がある。
- 異臭がする。
- その他、異常を感じる。

▶ このような症状のときは、事故防止のためにすぐに電源を切ってから、お買い上げの販売店または工事店に点検・修理をご依頼ください。

タカラスタンダード株式会社
本社 〒536-8536 大阪市城東区鴫野東1丁目2番1号

VT02トリセツ　24F-3
159622 79